

なづかりすくんの ぼうけん

このコーナーでは、様々な場所をなづかりすくんと巡りその様子を記録に残すことで皆さまにも、その場所の魅力を知ってほしいと思います！
開設しました！

よろしければ、実際にその場所へ行ってみたいはかがでしょうか？



記念すべき第一回目は、野々下 水辺公園へと
やって来ました！
小川の雰囲気を再現した公園で水遊び中・・・
気持ちよさそうです。
というわけで、一枚パシャリ！

みんなの おすすめ本

ニックネーム **ぴよんぴよん** のおすすめ！



そらまめくんとめだかのこ

Eナカ

なかや みわ / さく・え 福音館書店

雨上がりのある日、おおきなみずたまりであそぼうと、グリーンピースやピーナッツ、さやえんどうにそらまめくんとたち。じぶんのからのベットをふねにしてみずたまりであそぶことにした。しかし、そらまめくんはぬらすのがいやでじぶんのをつかおうとはしなかった。

みずたまりにもぐってみると、おがわからながされためだかのこがいた。みんなのベットでおがわにもどしてあげようとするがちいさすぎる。ぬらすのをいやがっていたそらまめくんが「ぼくのベットをつかおう」とみずをいれてみんなでめだかをはこんであげた。ほかのこのためにじぶんのものをかしてあげたそらまめくん。わたしたちもそうなりたいたいのだ。

おねがい

たべたり、のんだりしながら本を読まないでね！もし本をよごしてしまったり、破いてしまったら、スタッフに教えてください。修理用のテープがあり



ます。ただし場合によっては、弁償してもらったこともあります。

編集後記

伝記・プログラミング特集の本は、いかがでしたか？伝記では、先人たちの思いと決意が皆様に伝わるようにと思いを込めて。プログラミングでは、分かりやすく見やすいものを選びさせていただきました。木の図書館には、まだまだ色々な本があります。よろしければ、足を運んでみてください。本日は、お手に取っていただきありがとうございました。



ながれやましりつ きのとしょかん

年2回(夏・冬)発行

こどもの木 + vol.20

2022 なつ号



みず テーマ: 水

「水」と言われたら皆さんは、なにを思い浮かべますか？
海？飲み水？それともプールや雨？いろいろなことが連想できる「水」。そんな「水」についての本を集めてみました！



海について

452

知っておくべき100のこと
ジェローム・マーティン / [ほか]文
ドミニク・ピロン / [ほか]イラスト
竹内 薫 / 訳・監修 小学館

38億年前、この世界に海が現れた時、海は淡水だった。「本当？」それではなぜ、塩からい水になったのか。それはね・・・
本を開いて答えを探してみてください。



あめのひ

Eシュ

ユリー・シュルヴィッツ / 作・画
矢川 澄子 / 訳
福音館書店

まちじゅうにふる雨。雨音や雨が降ったからこそできる遊び、町から海へ流れゆく様子がいきいきと描かれています。この絵本を読むと雨の日が楽しみになるかもしれませんよ。



プールのひは、おなかいたいひ

Eユン

ヘウォン・ユン / 作 ふしみ みさを / 訳
光村教育図書

プールのひ、いつもおなか痛くなる女の子。無理なくいいよと言ってくれるせんせいと、プールに入って水をかいたり足をバタバタさせて少しずつ練習したら、おなかは痛くなくなっていました。女の子にどんな心境の変化があったのでしょうか？



みずくみに

Eイー

飯野 和好 / 絵と文 小峰書店

畑 仕事中、竹のすいとうをもって沢へみずくみにいく ちよちゃんくる。山をのぼって沢についた、ちよちゃんが水をごくごく飲む姿が最高です。山の涼しさも感じられるので、暑い夏の日にぜひよんでもらいたい1冊です。

せんじん けつ い おも でん き とくしゅう
先人たちの決意と思い!伝記特集



ナイチンゲール「看護」はここから始まった

289 ナイ

村岡 花子/文 丹地 陽子/絵 講談社

「ランプを持ったレディー」と呼ばれるナイチンゲール。看護の基礎をついた彼女ですが、最初から周囲の理解を得ていたわけではなく、看護の道に進むのはとても困難なものでした。彼女がいかにして看護の基礎をつくっていったのかぜひ読んでみてください。巻末には年表と解説、ナイチンゲールをめぐる歴史人物伝もついています。こちらを読むと、本文で出てきた人物や物事がより理解できますよ。

プーさんとであった日

Eフラ

世界でいちばんゆうめいなクマのほんとうにあったお話

リンジー・マティック/ぶん ソフィー・ブラッコール/え 山口 文生/やく 評論社

世界中で愛されている「くまのプーさん」。その元ネタが存在することを知っていますか?これは、獣医師であるハリー・コールボーンが戦地に向かう途中で出会った子グマのウィニーが、クリストファー・ロビンと仲良くなり世界一有名なクマになるまでの物語。



世界でいちばん貧しい大統領からきみへ

289 ムヒ

ホセ・ムヒカ/著 くさば よしみ/編 田口 実千代/絵 汐文社



ウルグアイの前大統領ホセ・ムヒカさんは2012年に行われた国連会議のスピーチで注目されました。その時のスピーチは絵本になって出版されています。

この本ではスピーチの元になった彼の生き方、人柄、考え方を知ることができます。

わ かいせつ とくしゅう
分かりやすく解説!プログラミング特集



6さいからつかえるパソコン

007

キーボード入力、インターネット、動画づくり、プログラミングが1人でできる
 たにぐち まこと/著者 技術評論社

パソコンの使いかたからプログラミングまでを写真と解説でわかりやすく教えてくれます。大きな文字で書かれた解説は、今、パソコンを使用しているように進められ、つまづきそうなどころには、注意点や詳しい解説が目立つように入っています。YouTuberとしても活躍している作者ならではの。

ルビィのぼうけん コンピューターの国のルビィ

007

リンダ・リウカス/作 鳥井 雪/訳 翔泳社

ルビィはマウスといっしょにマウスポインターを探すため、コンピューターの中へ!物語を読むことでコンピューターがどのようにできているのかがわかります。本の後半は、自分だけのコンピューターを作るということで、より詳しく知ることができます。作るときは、部品などをコピーして切り貼りして作ってくださいね。用語集もついているので、わからない言葉はこちらを見てください。



プログラミングえほん①

007

考える力・問題を解決する力・ダイナミックに自分を表現する力が身につく!

プログラミングって、なんだろう?

松田 孝/監修 フレーベル館

生活の中でプログラミングされたものは、何があるでしょうか。この本を読むと身近にたくさんあることがわかります。例えば自動販売機もプログラミングで動いています。飲み物が出てくるしくみにどんなプログラミングがされているか、具体的にわかりやすく書かれているので、はじめの一冊におすすめです。

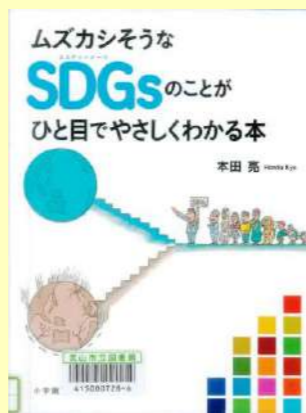


とびだせ
ボンキッツ

木のとしよかんは、「ほん+き」でとくむ
 こどもたちを、
 おうえんします!

テーマ:SDGs

SDGs について知りたいけど、どうしたらいいかわからない!もう基本は大丈夫だから応用編が読みたい!そんな方向けの本を2冊紹介します。



ムズカシそうなSDGsのことがひと目でやさしくわかる本

333

本田 亮/著 小学館

全17の目標とターゲットを著者の実体験とともにイラスト付きで分かりやすく簡単に解説。はじめてのSDGsにぴったりの一冊です。



子ども大学で考えるSDGs 1

333

環境分野+パートナーシップ

こどもくらぶ/編 フレーベル館

こどもジャーナリストや大学教授、元・上野動物園の園長などによる特別授業が開講!一巻目のテーマは、環境分野とパートナーシップについて。SDGsについての応用編となっています。気になる方は、ぜひお読みください!